

2016年 年頭のご挨拶

明けましておめでとうございます。

旧年中は格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。お蔭様で、昨年度の弊社営業実績は、売り上げ、利益ともにほぼ目標をクリアーすることができました。

昨年の営業活動を振り返りますと、新たに認証を取得した「防爆コンポーネント」に多くの引き合いをいただいたことが特に目立ちました。また、10月1日に発布された「JIS-Ex2015 技術資料」に関する問い合わせが年末にかけて増えはじめ、ひきつづき本年も対応に追われることになりそうです。ただ、新指針による「防爆型式検定」は検査項目が増えた上、提出資料もより複雑になっていることから、試験に要する時間とコストの増大という問題を生じています。そのため、標準規格以外の試験については、その費用についてお客様とご相談させていただくことといたしました。何卒ご理解ください。

さて、スタートした新たな年は、2020年のオリンピックに向けての国内インフラの整備がいよいよ本格化し、訪日客の増大を見込んだ観光資源開発にも拍車がかかってくるでしょう。こうした動きが少しでも景気回復の牽引役を担ってくれることを期待したいものです。

弊社は、今年も不断の技術革新をモットーに、前を見据えながらお客様とともに進んでまいります。どうか変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役

平野 孝一

